

“

移民統合政策

”

聴講無料・要予約

Lecture I : Migrant Integration in Europe and MIPEX

欧州の移民統合をめぐる政策論議において大きな役割を果たしている Migrant Integration Policy Index (MIPEX) について論じる。MIPEXの理論的枠組みを示し、移民統合の論争におけるその意義を明らかにする。そして、今年度実施の MIPEX IV における政策指標と成果指標のギャップを埋める試みについて論じる。

Wed, July 2, 2014 16:00—18:00

明治大学 中野キャンパス310教室

主な対象者：研究者・大学院生
言語：英語（通訳なし）

Lecture II :

欧州における移民統合の指標の現状と課題 Indicators on Migrant Integration in Europe: Issues and Challenges

Thu, July 3, 2014 16:00—18:00

明治大学 駿河台キャンパス
グローバルフロント F17/C5会議室

主な対象者：国・自治体の政策実務者
言語：英語（逐次通訳あり）

欧州では、2000年代以降、移民統合は主要な政策課題となり、様々な指標が開発されている。統合政策に関する指標としては2004年にMIPEXが開発され、統合政策の成果に関しては、近年、EUとOECDがそれぞれ指標を開発している。こうした取り組みの現状と課題を明らかにし、欧州の移民統合に関する最新動向を論じる。

講師：Dr. Jan Niessen

Migration Policy Group (MPG)
所長。社会学博士。MPGは欧州を代表する移民政策のシンクタンク(ブリュッセル)で、各国の移民統合政策を比較する指数(MIPEX)を開発したことで知られる。オランダ出身。

主催：明治大学国際日本学部
山脇啓造研究室
後援：明治大学国際連携本部
移民政策学会
申込締切：2014年6月27日（金）
申込・問い合わせ：
山脇啓造研究室
yamawaki@meiji.ac.jp

